

特別講演会
Günther Stocker 教授
&
Wynfrid Kriegleder 教授
(ウィーン大学)

日時： 12月10日（火）15:00～17:30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス 南館9階ディスカッションルーム

※使用言語：ドイツ語（通訳なし）

入場無料、事前予約不要

講演 1 Günther Stocker

Die Alliierten und die österreichische Nachkriegsliteratur

講演 2 Wynfrid Kriegleder

Was wäre gewesen, wenn? Uchronien und alternative Geschichtsverläufe in der österreichischen Literatur. Otto Basils „Wenn das der Führer wüsste“ (1966) und Hannes Steins „Der Kommet“ (2013).

ギュンター・シュトッカー（ウィーン大学教授）

ウィーン大学教授。ドイツ文学科近現代ドイツ文学担当。ザルツブルク大学およびチューリヒ大学でドイツ文学とメディア学を学び、1996年博士号取得。オーストリア文学、冷戦期の文学と文化、読書文化と電子書籍に関する多数の著作がある。

ヴィンフリート・クリークレーダー（ウィーン大学教授）

ウィーン大学教授。ドイツ文学科近現代ドイツ文学担当。ウィーン大学でドイツ文学と英文学を学び、1985年博士号取得。オーストリア文学史、アメリカにおけるドイツ語文学の受容に関する多数の著作がある。

主催：慶應義塾大学文学部独文学専攻、慶應義塾大学理工学部ドイツ語教室

連絡先：杉山有紀子 y-sugiyama@keio.jp（理工学部）